

市報 やまぐち

2015

7/1

July

No.234

Web サイト <http://www.cityyamaguchi.lg.jp/>
e-mail koho@cityyamaguchi.lg.jp



第28回全国健康福祉祭やまぐち大会
ねんりんピックおいでませ!山口2015
平成27年10月17日(土)~20日(火)

特集 この夏 世界が山口にやってくる!
表紙 「涼しいねえ」避暑地を求めて

世界が山口にやってくる!



世界スカウトジャンボリー



この夏いよいよ世界スカウトジャンボリーが本市で開催されます。4年に1度行われる世界最大の青少年イベントで、世界中から3万人を超えるスカウトが阿知須ぎらら浜に集まり、さまざまな体験を通じて、学び、楽しみ、交流します。ここでは、市民が体験できるジャンボリーのプログラムについてご紹介します。

世界を見に行こう! やまぐちジャンボリーフェスタ



スカウトが寝食する野営地など、世界スカウトジャンボリーの会場の大半は、安全管理のため参加者以外は立ち入ることはできない。しかし、私たちがスカウトたちと気軽に交流できるよう、8月2日(日)を除く7月30日(木)から8月6日(木)の間、きらら博記念公園で「やまぐちジャンボリーフェスタ」が開催され、大人から子どもまで楽しむことができる。

最大の見所は、日本や山口県、ボーイスカウトのパビリオンが並び「魅力発信ゾーン」。直径15メートルの仮設

ドームを備えた山口県パビリオンでは、ドーム内360度映像で山口の魅力を楽しむことができる。また、スカウトショップは、ここでしか買えないレアなスカウトグッズが一杯だ。また、隣接する「国際交流ゾーン」には、日本の縁日を模した縁日ブースや、県内市町や企業などのブース、物販や飲食ブースも立ち並び、気軽に楽しめるゾーンになっている。中でも、各国スカウトが自国の食文化を紹介するフードハウスは、世界スカウトジャンボリーならではの国際色豊かな一角。



山口県パビリオン
360度映像が映し出される。維新の志士たちが山口県の魅力を紹介していく10分間のストーリーを楽しむ。



やぐらステージ
駐車場の一角には、9m四方のやぐらができる。ここを中心に、和太鼓のリズムに合わせた日本独特の盆踊りを参加者全員で行うほか、周辺ではマーチングバンドなどのパレードも行われる。

フェスタ会場
世界のグルメ料理が堪能できる「ワールドフードゾーン」、冒険的なアトラクションなどを楽しむ「ジャンボリー冒険ゾーン」など、スカウトたちの村に入らずとも世界を堪能することができる。



きららドーム内では、サイレントコメディユニット「がらまるちよば」のパフォーマンズや県内出身のアニメソング歌手きただにひろし氏、ジャンボリーオフィシャルサポーターを務める「山口活性学園」のライブが行われるほか、地元のみならず全国各地によるパフォーマンズや各国スカウトたちによるデバイスショーも行われる。
県内在住者は入場無料なので、世界を身近に感じられる楽しいフェスタに、ぜひ来ていただきたい。
フェスタについて
県世界スカウトジャンボリー開催支援室 ☎083・933・4771

この夏



■ボーイスカウトとは

1907年、ロバート・ベードン・パウエル卿がイギリスで20人の少年たちを集めて行った実験キャンプがボーイスカウト運動の始まり。以来、キャンプや遊びなどを通じて、自立心や、協調性、リーダーシップを身につけていくこの活動は世界中に広まり、現在では国内で13万人、世界では160を超える国で3,600万人以上の青少年が活動している。

■世界スカウトジャンボリーとは

1920年、イギリスで第1回大会が開催されて以来、4年に1度開催されている世界最大のスカウトの祭典で、直近では2011年にスウェーデンで開催された。国内では、1971年に静岡県で開催されて以来44年ぶり2回目の開催。今回の大会のテーマは「和」で、日本を表す「和」に加え、「調和」や「平和」、「協調性」といった日本の持つ「和」の精神を表現している。

■スケジュール

- 7/28 (火) スカウトが会場に集結
 - 29 (水) 開会式 (一般入場不可)
 - 30 (木) フェスタ
 - 31 (金) フェスタ (やまぐちナイト)
 - 8/ 1 (土) フェスタ開催日
 - 2 (日) 文化交流日 (一般入場不可)
 - 3 (月) フェスタ
 - 4 (火) フェスタ
 - 5 (水) フェスタ
 - 6 (木) フェスタ (やまぐちナイト)
 - 7 (金) 閉会式 (一般入場不可)
 - 8 (土) スカウトが会場を退場
- ※フェスタは10時～17時 (やまぐちナイト開催日は15時～21時)

危険防止のため、会場内ではラジコン飛行機・ドローン等を許可無く飛行させることはできません。



その中でも学校を訪問し交流するプログラムでは、市内でも小・中学校、高校など60校を訪問し、子どもたちと交流することによって、ある学校では全国でも活躍している合唱



スカウトたちにとっては日本や山口の良さに触れる数少ない機会であり、山口の子どもたちにとっては、世界のスカウトたちとの交流を通じて、

☎03・5805・2569

ボーイスカウト日本連盟

■世界スカウトジャンボリーについて

スカウトたちは、学校訪問以外にも、街歩きや登山といった多様な場外プログラムを市内各所で行っている。彼らを見かけた際には、ぜひ温かく声をかけてあげてほしい。

会となるだろう。



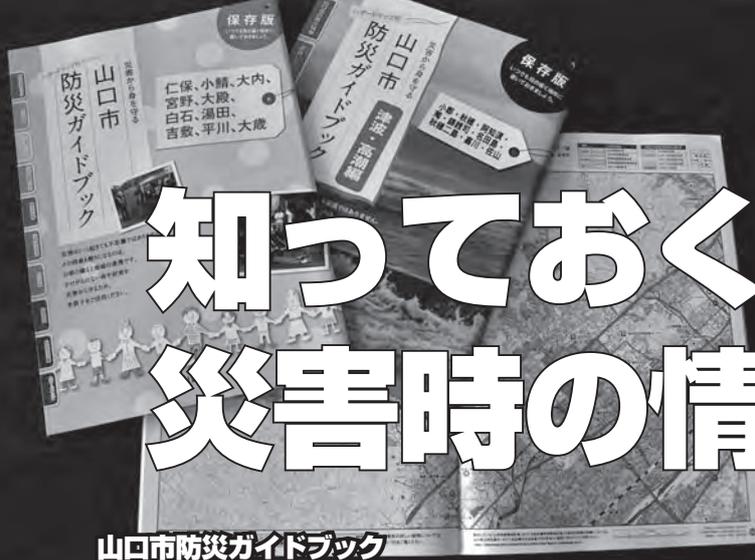
世界がやってくる！ 地域プログラムで交流を

世界スカウトジャンボリーでは、スカウトたちが会場外に飛び出して、山口の海や山などの自然を体験したり、地元の方々と交流する場外プログラムが行われる。

スカウトを歓迎し、ある学校では日ごろから子どもたちが取り組んでいる竹馬を使って交流するなど、各校とも、それぞれの学校や地域の特色を生かした交流内容を用意している。



知っておくべき 災害時の情報収集



山口市防災ガイドブック



山口市防災メール

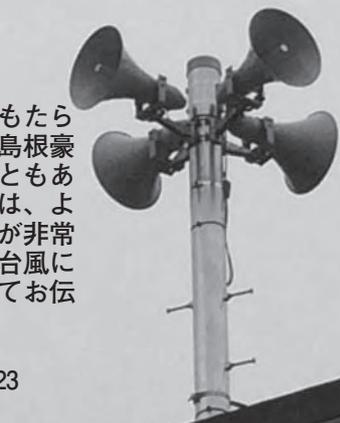
災害時には、さまざまな情報が発信されます。その情報を積極的に「取りに行く」ことで、より安全な避難行動等につなげることができます。

防災ガイドブックで確認

本市が発行している「防災ガイドブック」には、各種災害の対策、被害の想定箇所がわかるハザードマップ等を掲載しています。いざというときにあわてないよう、地域の危険箇所、自宅や働いている場所の近くにある避難場所、安全な避難経路を、日頃からしっかりと確認しておくことが大切です。

阿東地域を中心に甚大な被害をもたらした、平成25年7月の山口・島根豪雨災害。時には生死に関わることは、より早く正確な情報をつかむことが非常に重要です。これからの梅雨や台風に備え、災害時の情報収集についてお伝えします。

問 防災危機管理課 ☎ 083-934-2723



防災行政無線屋外スピーカー

まずはテレビをつけましょう

防災情報は「取りに行く」ことを意識してください。まずは身近にあるテレビの天気予報を見ましょう。いつもより注意が促されれば、風や雨が今後どうなるのかを良く確認しましょう。雨雲の様子や台風の進路、気象警報等を詳しく説明しています。



また、市内に絞って、雨量、水位、被災状況や避難勧告等の防災情報を知りたい場合は、ウェブサイト「山口市防災気象情報」や防災メールで確認できます。テレビやインターネットを活用し、知りたい情報を早めに取りにいきましょう。

防災メールの登録を

本市は、市民の皆さんにいち早く防災情報をお伝えする手段の一つとして「山口市防災メール」というメール配信サービスを行っています。気象、雨量、水位等の防災情報や市からの避難に関する緊急情報等、防災活動に役立つ情報ですので、ぜひ登録しましょう。

また、防災行政無線は、避難情報や全国瞬時警報システム（Jアラート）による緊急地震速報等を電子サイレンや音声放送でお知らせします。



防災情報を早く知り、 早め早めの行動を

■防災メールの登録方法

登録は、yamaguchi@jijo.bosai.info宛に空メールを送信してください。携帯電話等で迷惑メール防止対策の設定をしている場合は、登録前にyamaguchi@jijo.bosai.infoからのメール受信が可能となるように設定変更が必要です。



「自主防災組織」お気軽講座の様子

防災情報は、できるだけご近所で「知らせあつて」ください。こうした地域の協力体制を組織的に取り組めるように、本市は「自主防災組織」の設立を支援しています。「自主防災組織」は、自分たちの地域は自分たちで守るという意識と連帯感を持つことで、災害による被害を軽減する、大きな効果があります。

「自主防災組織」のススメ

山口市全域で防災行政無線の運用を開始します

新たに山口・小郡地域を整備

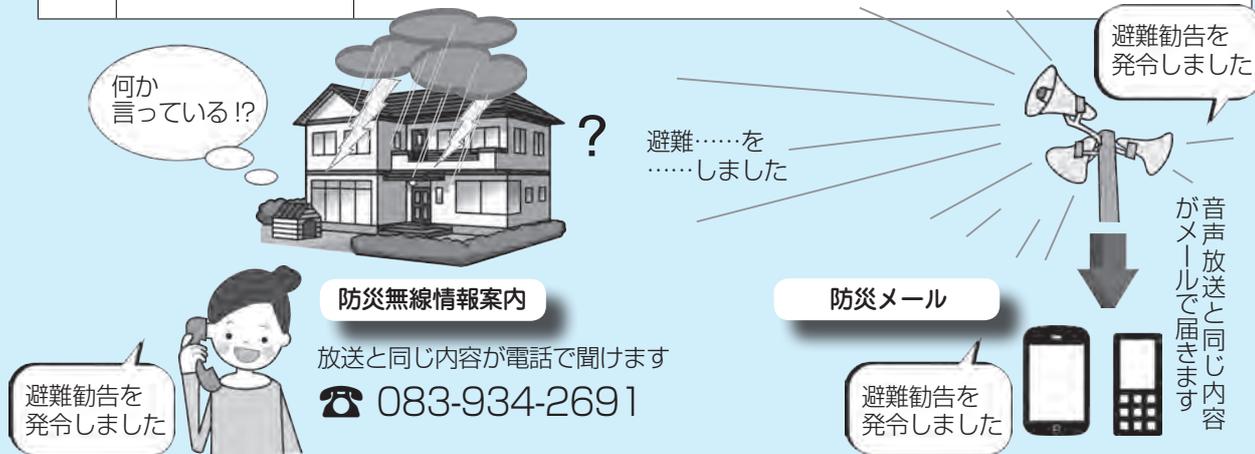
防災行政無線は、避難情報等の防災情報をお知らせする手段の一つです。本年度、山口・小郡地域に115カ所の屋外スピーカーが完成し、既に設置済みの4地域（秋穂・阿知須・徳地・阿東）とあわせ、山口市全域に迅速な情報伝達を行えるようになりました。全ての工事は本年度中に完成予定で、7月中旬に山口・小郡地域の試験運用を開始します。

電子サイレンと音声放送で

緊急地震速報や避難勧告、土砂災害警戒情報等を、屋外スピーカーで伝えます。電子サイレンを鳴らした後、音声放送を流します。ただし、スピーカーからの距離や風向き、天候（大雨・暴風）、建物の防音性等により聞こえにくいあるいは聞こえないこともありま。その場合、放送した内容を電話や防災メールで確認できます。

※通常時は、1日1回動作確認のため30秒程度音楽を流す予定です。

緊急時・災害時の放送		電子サイレン 2回	音声放送
避難情報	避難準備情報 避難勧告 避難指示 土砂災害警戒情報 特別警報		「〇〇地域に避難勧告を 発令しました…」
全国瞬時警報システム	緊急地震速報 津波注意報 津波警報 大津波警報 武力攻撃事態		「強い揺れに 注意してください…」
復旧支援	生活支援情報	音声放送 「給水車は〇時から〇〇地域交流センターに来ます…」	



check!
防災行政無線については、広報番組C-cable テレビ「発見!やまぐち このまちに愛たい」でもご紹介します。
放送日…7月16日(木)～31日(金)



防災危機管理課
副主幹 伊藤一孝

防災情報は、待ちの姿勢ではなく、あらかじめ防災メールに登録することや、テレビのスイッチを入れる等、あらゆる手段で、自ら情報を「取りこみ」ことを意識し、早め早めの行動を心がけましょう。そして、まずは自身の安全を確保するということが最優先にしてください。自分が被災してしまえば、他の人を助けることができません、逆に他の人に助けてもらわなければならない状況になります。

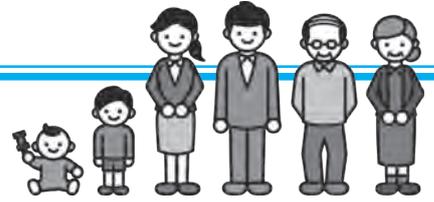
市は、関係機関と連携して全力で災害対応を行います。できることには限界がありますが、いざというときのため、市民の皆さん一人ひとりが、普段から防災の意識を身につけていただくことが、一番の災害対策と考えます。

第1回 知っちょる? マイナンバー

問 マイナンバー推進室 ☎ 083-934-2992

マイナンバーってなに?

マイナンバーは、市民の皆さん一人ひとりが持つ12桁の個人番号のことです。
マイナンバー制度は、**社会保障・税制度の効率性や透明性を高め、利便性の高い公平・公正な社会を実現**するための制度です。

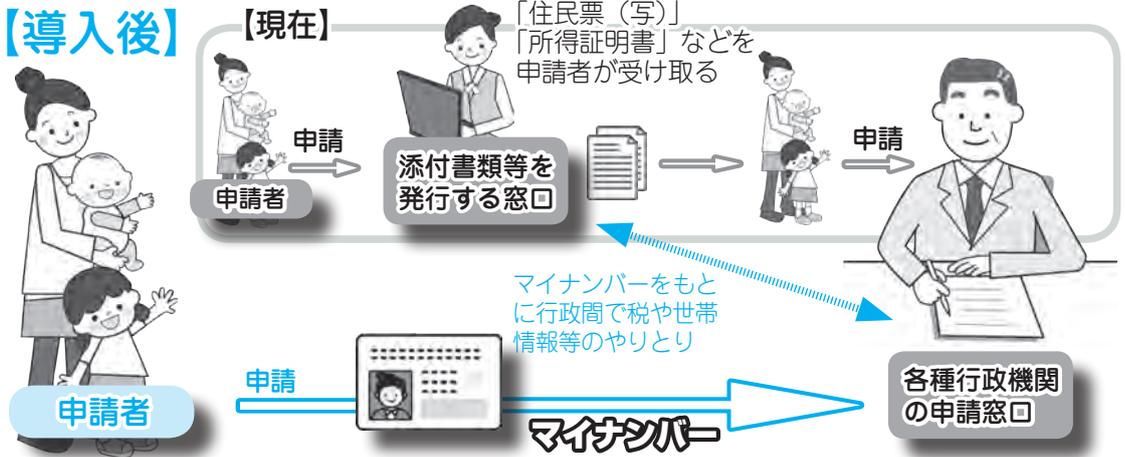


マイナンバーでなにが変わるの?

マイナンバーは、市や各行政機関がそれぞれ管理している個人情報をつなぎます。このため、年金や福祉などの申請で書類の添付が減って手続きが簡単になります。また、より正確な所得把握が可能になることで、適正な課税につながったり、年金などの未払いや不正受給が防止されたりします。

例えば^{〇〇〇}

各種申請の際に、添付書類の削減等の行政手続が簡素化され、市民の皆さんの負担が軽減されます。



マイナンバーはいつから始まるの?

平成27年10月～ 市民の皆さんへ、世帯ごとに簡易書留でマイナンバーを通知します。

平成28年1月～ 社会保障・税・災害対策の手続きで、マイナンバーの利用を開始します。希望者に、マイナンバーカード(個人番号カード)を交付します。

詳しく知りたい方は

■コールセンター ※通話料がかかります
9時30分～17時30分(土・日・祝日・年末年始を除く)

マイナンバー
0570-20-0178

■ウェブサイト(内閣官房)
<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>

マイナンバー 検索



10月から
みんなにも
マイナンバーが
くるマイナ

マイナンバー広報キャラクター「マイナちゃん」

👉 次回は「こんなときにマイナンバー」です

行方不明になった認知症等の方を地域でいち早く発見！

ほっと安心 SOS ネットワーク



本市では、人口の4人に1人が65歳以上の高齢者であり、今後ますます高齢化が進展し、認知症の方も増えてくることが予想されます。認知症の方の中には、自宅の場所や帰り道が分からなくなり、自宅に帰れなくなる方もいます。

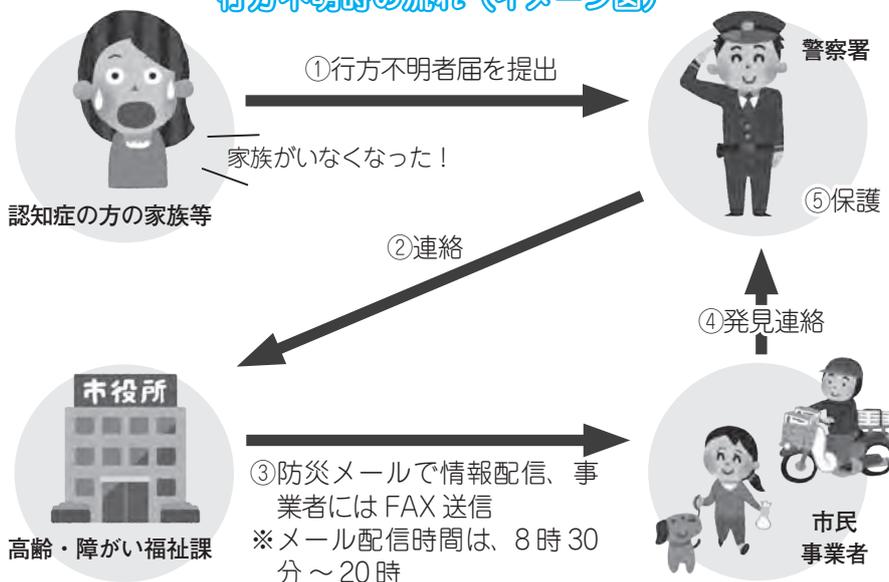
そこで、7月1日から、地域全体で行方不明者を早期発見・早期保護する取り組み「山口市ほっと安心 SOS ネットワーク」を開始します。

☎ 高齢・障がい福祉課 ☎ 083-934-2758

山口市ほっと安心 SOS ネットワークのしくみ

認知症等により行方不明になる可能性のある方の情報を事前に登録しておきます（家族等からの申請）。その方が行方不明になった場合に、家族等からの依頼により、協力事業者および市民に行方不明者の情報を配信するシステムです。

行方不明時の流れ（イメージ図）



認知症の方の家族等

心配だから登録したい

申請先に備え付けの登録申請書を提出してください。

■ 申請先

お住まいの地域を担当する地域包括支援センター、高齢・障がい福祉課、山口警察署、山口南警察署

■ 申請に必要なもの

- ・登録対象者の写真（できるだけ最近撮影したもの）1枚
- ・申請者の印鑑

※申請者は原則、家族または親族、後見人です。

配信する
内容（例）



○月○日○時頃、○○丁目で80代女性が行方不明になりました。
特徴：身長150cm、やせ型、一本杖使用。
赤色の上着に黒色のズボン着用。
発見された方は、最寄りの警察署までご連絡ください。

市民・事業者の皆さん

搜索に協力したい

■ 個人の場合

山口市防災メールへの登録をお願いします。行方不明者に関する情報は、「市からのお知らせ」として配信します。

■ 事業者の場合

申出書を高齢・障がい福祉課へ提出してください。行方不明が発生した場合、高齢・障がい福祉課からFAXにて情報を提供します。搜索は通常業務の範囲内でご協力ください。

→QRコードから登録できます。（防災メール）



※防災メールにすでに登録されている方は、改めて登録の必要はありません。防災メールに登録しているすべての方に配信します。

市政トピックス

■ チャレンジデー2015に参加・初勝利しました

5月27日、山口市は、チャレンジデー2015に参加しました。

チャレンジデーは、日常的に運動などを親しむ人を増やしていくことを目的とし、15分以上継続して運動した住民の参加率を、同じ人口規模の自治体が競う住民総参加型のイベントで、3回目の参加となった今回は、秋田市と対戦しました。

当日は、市民会館でオープニングイベントが行われ、たくさんのマスコットキャラクターとともに、約3700人が参加されました。対戦結果は参加率50.3%で、昨年を約28万人上回る総計約98万

■ 防災図上訓練を実施

6月4日、山口総合支所で防災図上訓練を行いました。これは災害が起こりやすい梅雨時期を迎え、災害対策本部と現地対策本部等とが円滑に情報伝達や各種活動が行える体制を整えるものです。

一昨年7月28日に



本部会議の様子

人の皆さんにご参加いただき、見事、秋田市に勝利することができました。

市長は、「ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。惜しくも達成できなかった参加



オープニングイベントの様子

者10万人を目標に来年もエントリース、より積極的に皆様の健康づくりに取り組んでいく」と述べました。

生涯学習・スポーツ振興課

☎083・934・2912

本市を襲った記録的な豪雨災害での教訓を踏まえ、市民の皆さんから寄せられる情報をもとに、土砂災害が発生する恐れがあることを想定し、避難勧告等を発令するまでの動きを確認しました。

市では、今後も地域や関係機関と協力し、防災や災害対策への取り組みを進めていきます。

防災危機管理課

☎083・934・2723

近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。



宇部市

「はなびーる電車」で花火大会

JR宇部線を走る貸切電車で、花火大会の最寄り駅まで70分間のプチ旅行。ビールと地産地消のおつまみを楽しみながら、夏を満喫しませんか。



- 日時 7月25日(土) 新山口駅発 17時30分～琴芝駅着 18時50分
- 参加費 2,500円(缶ビール2本、清酒「貴」1カップ)、19歳以下1,500円(ジュース2本)
- ※いずれも片道切符、宇部のおつまみ、JR西日本特製オリジナルエコバッグ付き
- 定員 先着100人
- 申し込み・問い合わせ 7月16日(木)までに、宇部市交通局
- ☎0836-31-2442

防府市

港まつり



- 期日 7月18日(土)
- 場所 三田尻中間港2号・3号岸壁
- 内容 カッターレース/次世代エンジン搭載自動車の展示/消防車両展示・放水実演/子ども向けイベント(スケッチ大会・カッター漕ぎ講習会)/ご当地アイドル 30POSSE(サンゼロポッセ)コンサート/その他イベントを予定
- ※行事内容は天候等により変更・中止となる場合があります。
- 問い合わせ 防府商工会議所
- ☎0835-22-4352



市内の魅力を紹介します。

山口市

夏の思い出はスローライフで



- 仁保の山あいにある嘉村磯多の生家「帰郷庵」では、築130年の古民家をまるごと貸し切ることができます。街中の喧噪を離れ、昔ながらの囲炉裏やかまどで料理をしたり、薪を使った五右衛門風呂に入ったりして、スローライフを体験してみませんか。
- 【嘉村磯多生家 帰郷庵】
 - 場所 仁保上郷2397-1
 - 生活体験利用料(宿泊) 大人3,000円、小・中学生1,500円、小学生未満無料
 - 申し込み・問い合わせ 嘉村磯多生家の会(仁保地域交流センター内)
 - ☎083-929-0433

お知らせ

「十朋亭」公開の一時中止について

市史跡「十朋亭」の周辺整備工事に伴い、左記の期間、「十朋亭」の公開を中止します。

公開中止期間 7月6日(月)～24日(金)

場所 下笠小路1-2-1

問 文化財保護課 ☎0833・9200・4111

7月は「社会を明るくする運動」強調月間

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行を防止し、罪を犯した人たちの更生に理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築くこととする全国的な運動です。

今年の強調月間の重点事項は、「出所者等の事情を理解した上で雇用する企業の数を増やすこと」「帰るべき場所がないまま、刑務所から社会に戻る人の数を減らすこと」です。強調月間中、市内で行われる街頭啓発や募金活動などへの、皆様のご理

解とご協力をお願いします。

開始日時	内容(場所)
1日(水)	7:00 街頭啓発 (新山口駅南口、周防下郷駅、上郷駅、仁保津駅周辺)
	10:00 街頭啓発 (サンパークあじす、道の駅「きららあじす」)
	10:00 青少年健全育成市民会議徳地支部講演会
	11:30 啓発式典 (いずれも徳地地域交流センター八坂分館)
	13:00 街頭啓発パレード (中心商店街)
4日(土)	16:00 街頭啓発 (アルク、ザ・ビッグ、ウエスタまるき 各小郡店)
	9:30 街頭啓発 (サンマート秋穂店前)
21日(火)	9:30 街頭啓発 (道の駅「長門峡」、ほほえみの郷トイトイ周辺)
	11:00 街頭啓発 (丸久徳佐店前)

問 社会課 ☎0833・9334・2790、各総合支所総合サービス課…小郡 ☎0833・973・8143、秋穂 ☎0833・984・8023、阿知須 ☎0836・65・4114、徳地 ☎0835・52・1121、阿東 ☎0833・956・0994

新能ってなあに？ 前夜の鑑賞入門講座

8月2日に行う「山口新能」の前夜に、新能をより楽しむための入門講座を開催します。講師に、能楽師の今村嘉太郎氏ほか、実際の出演者を迎え、今年の演目である、能「安達原」や狂言「蝸牛」についての見どころ、上演の仕組みなどをわかりやすく解説します。講座のみの参加も可能です。

※「山口新能」のチケット発売中

日時 8月1日(土) 18時から1時間30分程度

場所 野田神社能楽堂(天花二丁目1-2)

講師 今村嘉太郎氏(シテ方)、宮永優子氏(狂言方)、佃良太郎氏(囃子方)

定員 100人

料金 新能チケット購入者…無料、未購入者…1000円

申問 山口観光コンベンション協会 ☎0833・9333・0088

小豆の植え付け& ジャーサラダ 完成

11月開催予定の収穫祭で使用する小豆を、参加者と一緒に植えます。農作業で二汗かいた後は、農園で収穫した野菜を中心に、自分だけの才



シヤレなジャーサラダを作ります。 ※雨天の場合は、植え付け内容の変更有り

日時 7月12日(日) 9時から

参加費 700円(ジャーサラダ・保険付)

所申問 7月8日(水)までに、阿東ふるさと交流促進センター(阿東徳佐中3628) ☎0833・956・2194



【ジャーサラダ】 さ層も瓶をたに野菜を入れた重ねの密封でまねに状態の。

理系大学院生・薬学部生の奨学金返還の支援

県内産業を支える人材の確保を図るため、日本学生支援機構の無利子奨学金の貸与を受けている理系大学院生・薬学部生が、大学院修了等の後に県内の製造業に一定期間従事した場合、奨学金返還額の全部または一部を補助します。

対象 理系大学院修士課程1年生、薬学部5年生で、日本学生支援機構の無利子奨学金の貸与を受けている者

募集人数 20人(うち薬剤師枠5人程度)

申問 7月13日(月)～8月12日(水)に、県産業戦略部 ☎0833・9333・2470

※詳細は、「働くなら山口県」で検索

仁保

人口:3,292人 (H27.5.31 時点)
本市の中心に位置する。南北16kmにわたり仁保川が流れており、両岸には天然の蛍が乱舞するほか、地域一丸となって掲げる100匹のこいのぼりは春の風物詩となっている。

大事なことは地域が教えてくれる

アユは一般的に、一生の3分の1を海で過ごし、産卵のために生まれた川に戻ってくると言う。しかし川に堰などの障害物がある環境では、それも難しく、囲まれた狭い世界で生活するほかない。人間はどうであろう。日常生活のインフラが整い、今や電車や飛行機などで世界中どこへでも行ける。生まれ育った故郷を離れて。だが、これは人として一回りも二回りも大きく成長できる機会をもたらしした。

「大きくなって返ってきてね」地元の園児や小学生たちが毎年仁保川にアユの稚魚を放している。始まったのは24年前。仁保で生まれ育つ子どもたちに、「きれいな川を残そう」と思ってくれたら」と、地元が榎野川漁協に協力を呼びかけて始まったもの



だ。3年前からは仁保中学校の生徒も運営を手伝っている。

仁保地域は子どもの数が減少気味。小学校から中学校までクラス替えがなく、ずっと同じ子どもたちでコミュニケーションが築かれる。素直で

礼儀正しく、温かな生徒が多いが、中には一人で悩みを抱える子どもも少なくない。「自分は世間の役に立つ存在だと思ってもらいたい。」仁保中の校長は、地域に出る地域の人の生き方に触れさせようと、生徒に地域行事への参加を呼びかけた。お祭りや敬老会の手伝いなどのボランティア活動や行事・会議などを含め、100回近いコミュニケーション活動を行った。社会福祉協議会が独居老人に弁当を配布する際には、一人ひとりに俳句や手紙などを添えた。すると年賀状で「ありがとう」と感謝の手紙が返ってきた。3年前に校長の呼びかけから始まったこの取り組みは、今では生徒自身が、行事の企画や参加の呼びかけなどのコーディネートに加わっている。

24年前アユの稚魚を放った園児たちは、今はこの事業を運営する側だ。社会に放たれた子どもたちは、今までに無い経験を積み、一回りも二回りも大きくなって返ってくるだろう。



Niho



Ouchi

ひまわりで迷路

大内

人口:23,312人(H27.5.31 時点)
600年代前半(飛鳥時代)に大内氏の祖先「琳聖太子」が本拠を構えたことから、大内氏にまつわる貴重な歴史文化資源が数多く残っている。商業施設等が多く立地し、人口も増加傾向にある。

ミッション・スペシャリスト・オウチ、略してMSO。これは、大内中の生徒が、何か人のためになることをしたいとの思いから立ち上げたボランティア団体である。

6月20日、大内まちづくり協議会が遊休農地活用策の一つとして、大内地域交流センター隣の約8アールの農地を利用して、MSOの協力のもと約6千粒のひまわりの種を蒔いた。昨年からは始まった新たな取り組みである。昨年7月には大人の背丈ほどある立派な「ひまわり迷路」が姿をあらわした。近くの大内幼稚園や大内保育園の子どもたちも、元気いっぱい楽しく遊んだ。



その後9月には、迷路で遊ぶ

次代を担う人材育成

子どもたちが、ひまわりの種を収穫し、丁寧に種を取り出した。子どもたちから「また来年も作ってね」と、感謝状と種をもらったMSOは思わず「種をもらったからには来年もがんばります。」

中学生がたくさんの子どもたちに遊んでもらおうと願い実現した、いわば「大内の力」の結集が実った瞬間だった。

本市では、地域や学校が連携する地域協育ネットが、中学校区単位で組織され、教育現場と地域が一体となった地域づくりや交流が進んでいる。ここ大内地域でも、大内中の生徒による地域行事への参加に目を見張る。「ひまわり迷路」のほかにも、「大内まつり」や「大内健康体育祭」などで、清掃や放送のボランティアも行う。また、中学校の地域学習では、大内まちづくり協議会が作成した大内史跡マップをもとに、大内地域を探索し郷土を再発見する取り組みも毎年行われている。探訪した史跡では、地域の大人たちが案内役を買って出ている。



中学生を中心とした若い世代を取り込んだ活動を継続することは、地域への愛着を育み、地域づくりの「種」を時き続けることにつながる。大内地域のブランドは、こうした次代を担う人材育成にあり、今年もまた、ひまわりとともに人材育成の種が蒔かれ、育っていく。

朝ご飯に おすすめ!

小・中学生が考えた「第9回ぼく・わたしのお料理コンクール」の入賞作品をご紹介します。(学年は受賞時)

健康増進課 ☎ 083-921-2666



野田学園中 1年
おおばたけ
大 畠 かおるさん

工夫したところ

煮干しを粉末状にして、口当たりをよくした。この一杯で、たんぱく質、カルシウム、カロテン、ビタミンC、食物繊維、脂質がすべてとれる。トマトを入れることで酸味が加わるので夏に食欲が増す。

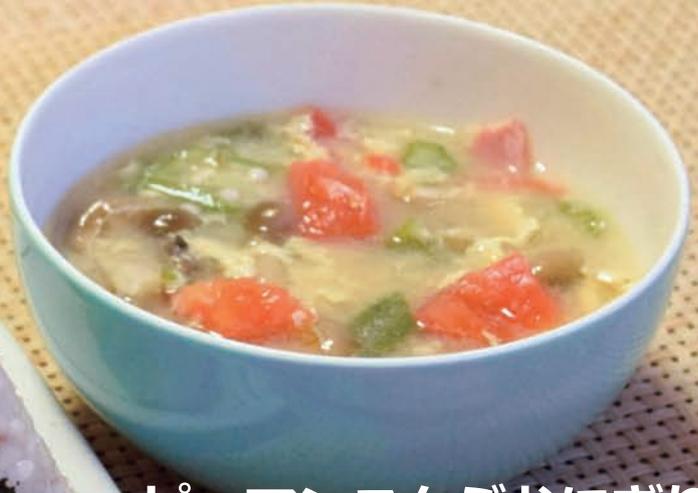
元気ハツラツ miso soup

作り方

- ①トマト…さいの目切り/オクラ…斜め薄切り/ベーコン…1cm幅に切る/しめじ…石づきを取ってほぐす
- ②鍋にオリーブオイルを入れ、ベーコンとしめじを炒める。
- ③②に水と粉末状にした煮干しを入れる。
- ④沸騰したらトマトとオクラを入れ、さっと火を通す。
- ⑤みそを溶き入れたら、溶き卵を細く回し入れ、箸で手早く混ぜて完成。

材料(4人分)

トマト	大 1 個
オクラ	8 本
ベーコン	50g
しめじ	100g
オリーブオイル	小さじ 1
水	800ml
煮干し(粉末状)	10g
みそ	大さじ 3
卵	1 個



ピーマンこんぶおにぎり

作り方

材料(4人分・8個分)

ごはん	米 2 合分*
ピーマン	8 個
ごま油	適量
めんつゆ(ストレート)	小さじ 1/2
白いりごま	大さじ 1/2
塩こんぶ	20g
かつお節	8g
塩	少々
のり	8 枚
※ごはん約 660g	

- ①ピーマンを洗ってヘタと種をとり、細切りにする
- ②フライパンにごま油を熱し、ピーマンを炒める。
- ③めんつゆとごまを入れさらに炒め、火を止めたら塩こんぶとかつお節を入れる。
- ④ラップにごはんをのせ、塩を少し振る。その上に③をのせ、おにぎりを作り、のりを巻いて完成。

工夫したところ

ごま油でピーマンを炒めて苦みを消した。塩こんぶとかつお節は火を止めてから入れることで香りを残した。



宮野小 3年
にしやま はやと
西山 隼人さん

※次回は、11月1日号に掲載予定

表紙写真から

「涼しいねえ」避暑地を求めて

表紙の写真がどこかわかりますか？梅雨の晴れ間、公園の噴水で子どもたちが楽しそうに水浴びしていた時のコマです。

ここは、5月30日に一部利用可能になったふれあい広場(中河原町)です。公設・川端市場跡地に整備した一の坂川交通交流広場の一部で、広場全体のオープン日は7月2日です。この一帯が中心市街地と大内文化特定地域やパークロード周辺を結ぶ交流の拠点になります。

「遊具や噴水と、東屋が近くて子どもに声が届きやすいのがいいですね」と保護者の方。この噴水は5分おきに吹き上がり、東屋のひさしからはなんと霧が噴射するのでお子さんを見守る保護者にも、とても過ごしやすい場所です。

もうすぐ梅雨明け。市内には他にも涼しく遊べる場所や公園がたくさんあります。家で冷房にあたりがちな時季ですが、お子さんを連れてお気に入りの避暑地を求めて出かけてみませんか？

お子さんが遊べる施設などは山口市観光情報サイト「西の京やまぐち」からも確認できます。



問い合わせ 広報広聴課
083-934-2753



7月 イベント 8月 カレンダー



第1回景観写真コンテストから
山口祇園祭

※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)	20 (月・祝)	山口祇園祭 御神幸 (大殿、白石) 振興会 (☎ 083-922-0083)	山口セタちょうちんまつり (~7日) (大殿、白石) 実行委員会 (☎ 083-932-3456)
	あじさい日和(~12日)(徳地) 重源の郷 (☎0835-52-1250)	24 (金)	山口祇園祭 市民総踊り「やまぐち MINAKOI (みなこい) のんた」 (大殿、白石) 実行委員会 (☎ 083-932-3456)	8/6 (木)
		25 (土)	ふしの夏まつり (小郡) 実行委員会 (☎ 090-3880-1195)	8/8 (土)
	企画展 I「中原中也賞の20年」 (~26日) (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)	26 (日)	嘉年かかし祭り(~8月31日) (阿東) 阿東地域交流センター 嘉年分館 (☎ 083-958-0111)	
1 (水)	山口ふるさと伝承総合センターセタ飾り(~8月7日) (大殿) 山口ふるさと伝承総合センター (☎ 083-928-3333)	27 (月)	山口祇園祭 御神幸(大殿、白石) 振興会 (☎ 083-922-0083)	
5 (日)	おごおり芸能大会 (小郡) 実行委員会 (☎ 083-973-0638)		やまぐちジャンボリーフェスタ(~8月1日、3日~6日) (阿知須) スカウトジャンボリー支援室 (☎ 083-934-2680)	
	ゆうすげ祭り (阿東) NPO あとう (☎ 083-956-2526)	30 (木)		
19 (日)		8/1 (土)	図書館まつり (秋穂、阿東) 秋穂図書館 (☎ 083-984-0065) 阿東図書館 (☎ 083-956-0785)	

レノファ山口FC 県内の試合日程

7月5日(日) 18時30分から維新公園
VS ブラウブリッツ秋田(秋田県)

7月12日(日) 18時30分から維新公園
VS A C長野パルセイロ(長野県)

7月29日(水) 19時から維新公園
VS 福島ユナイテッドFC(福島県)

※試合観戦には入場料が必要です。

☎レノファ山口FC ☎ 083-941-6792



雨に濡れた木々の緑が美しい季節となりました。

さあ、いよいよ世界スカウトジャンボリーの開催まで、あと1カ月を切りました。

この夏、7月28日から8月8日までの12日間にわたり、「和」をテーマとした「第23回世界スカウトジャンボリー」が、阿知須のきらら浜で開催されます。世界中から、3万人を超える若者が、キャンプ生活をしながら、環境や文化、そして平和について学び、文化や人種の違いを越えて交流を深めます。

また、会場の外に出かけて、学校訪問や奉仕活動、観光などで、子ども達をはじめとした市民の皆様と交流するプログラムも実施されます。

スカウトの皆様には、たくさんの方の素敵な思い出をつくっていただき、日本を、そしてここ山口のまちを大好きになってもらいたいと思います。そして、またいつか山口を訪れていただきたいと願っています。そのためにも、スカウトの皆様を、オール山口市で、温かく迎えたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

山口市長 渡辺純也

あしたへ
トライ
世界スカウト
ジャンボリー